

令和6年12月27日

各位

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門
森林環境科学講座 造林学分野
准教授候補者選考委員会
委員長 安井 秀

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門
森林環境科学講座 造林学分野
准教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり大学院農学研究院 環境農学部門 森林環境科学講座 造林学分野 准教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

准教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する准教授は、大学院農学研究院 環境農学部門 森林環境科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 環境農学専攻 森林環境科学教育コース担当教員となります。

当該職が担当する造林学分野は、森林計画学分野、森林保全学分野、森林政策学分野、森林生産制御学分野、流域環境制御学分野と共に森林環境科学講座を構成しています。

当該講座では、生物学、化学、物理学、社会科学に跨る幅広い学問分野を統合し、地球規模での環境変動下における森林資源の持続的生産と人類の生存環境保全の調和を目的とした先端的・学際的研究および国際協力・社会連携に資する研究を推進しています。すなわち、熱帯から冷温帯までの森林を対象として、分子から生態系までの幅広い視点からの森林の生命現象・多面的機能の解明、環境に配慮した森林の育成・生産技術、持続可能な森林・林業経営および森林・緑地の保全に関する教育研究を行なっています。

当該部門、当該講座の教育・研究と将来構想の実現のため、造林学分野は、森林資源の生産、森林の保護・育成および森林環境の保全に関する基礎から応用に至る教育研究

を目指しています。そこで、当該選考は下記の教育研究に意欲のある優れた人材を採用するために行うものです。

- 1) 光合成を中心とした樹木の生理現象の解明
- 2) 地球規模での気候・環境変動に対する樹木の応答
- 3) 樹木生理学的視点からの人工林・造成緑地などの維持管理および森林群落の保全

本選考委員会では、上記の1)～3)の研究領域における卓越した研究業績を有し、先進的な教育研究を推進することにより、当該講座の将来構想の実現に大きく寄与していただける方を求めています。

3. 採用予定時期

令和7年6月1日以降の可能な限り早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域1)～3)において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院の学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方。

5. 主な担当授業科目

(1) 大学院

・大学院修士課程

(環境農学専攻森林環境科学教育コース)

森林・林業の科学 (E科目、分担)、森林資源管理学 (分担)、樹木生理学特論、森林環境科学プロジェクト演習 (分担)、森林環境科学演習第一・第二 (分担)、森林環境科学ティーチング演習 (分担)、演示技法 I・II (分担)、森林環境科学特別研究第一・第二 (分担) 等

(国際コース)

Forest and Forestry Sciences (分担) 等

・大学院博士後期課程

(環境農学専攻森林環境科学教育コース)

森林環境科学特別講究 (分担)、森林環境科学特別実験 (分担)、ティーチング演習 (分担)、演示技法 I・II (分担)、国際演示技法 (分担)、プロジェクト演習 (分担)、森林環境科学特別演習 (分担) 等

(国際コース)

Advanced Topics in Forest Sciences (分担)、Research Training on Forest Sciences (分担)、Teaching Practice (分担)、Presentation Skill for Academic Meeting I・II (分担)、International Presentation Skill for Academic Meeting (分担)、Project Research、Tutorial on Forest Sciences、Forest and Forestry Sciences (分担) 等

(2) 学部

(地球森林科学コース)

科学英語 (分担)、樹木形態解剖学実験 (分担)、基礎計測学実験 (分担)、森林植物学 (分担)、植物代謝制御学、森林植物学実験 (分担)、森林機能開発学実験 (分担)、卒業研究 (分担) 等

(国際コース)

Forest Product Science I・II (分担) 等

(3) 担当可能な基幹教育科目

基幹教育セミナー (分担)、課題協学科目 (分担) 等

なお、英語による授業および研究指導も担当して頂きます。

6. 提出書類

(注意) 以下書類の (1) と (2) は下記 URL の様式を用いて作成してください。

(<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template/>)

(1) 略歴書 (Word および PDF ファイル)

- ・ データベースの URL (応募者の情報が記載されている researchmap および Scopus の URL)

(2) 業績目録 (Word および PDF ファイル)

I 原著論文

- ・ 著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁もしくは DOI、発行年を記述し、本人の氏名にアンダーライン、本人が責任著者の場合は*を付すこと。
- ・ JCR Impact factor および被引用回数 (Google Scholar) を付記すること (調査年月も明記)。Impact factor がない雑誌については、Impact factor の記載不要。
- ・ (i) 査読付雑誌、(ii) 査読なし雑誌、(iii) その他 で区分すること。
- ・ 前ページの「2. 所属・専門分野」に記載の領域 1) ~ 3) 毎に分類して順に記載すること。領域が重複する場合には、最も適した領域に記載し、該当論文情報の最後に括弧書きで重複する領域番号を記載すること。また、いずれの領域にも該当しない場合には、「その他の領域」として記載すること。
- ・ 発行年の新しいものから記述すること。

- II 著書（著者名、題名、発行所、頁、発行年）
 - III 総説・解説等（Iの原著論文と同様に記載すること）
 - IV 特許（発明者名、発明の名称、特許番号もしくは特許出願番号、特許登録もしくは特許出願年月）
 - V 学会等での受賞（受賞者名、賞の名称、受賞内容、授与団体名、受賞年月）
 - VI 国際学会・国内学会等招待講演（講演者名、講演題目、講演学会名、講演年月）
 - VII 外部資金導入実績 [名称、研究課題名、期間、金額（総額および必要に応じて配分額）、代表・分担の別を記す。また公的競争的資金、それ以外の競争的資金、その他の外部資金に分けて記載すること]
 - VIII 教育実績 [担当授業科目、学位（博士）論文審査実績（主査・副査担当数）等]
 - IX 社会貢献等の実績
 - X その他（資格等）
- (3) 主要論文（5編以内）（PDF ファイル）
 - (4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負（2,000 字以内）（PDF ファイル）
 - (5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負（1,000 字以内）（PDF ファイル）
教育実績のない場合、今後の教育に対する抱負
 - (6) 照会先
応募者の教育・研究等について問い合わせできる方2名の氏名、所属、連絡先（メールアドレスを含む）および応募者との関係を記載すること。後日、推薦書の送付を依頼する場合があります。

7. 面接等

審査の過程で九州大学伊都キャンパスにおいて対面もしくはオンラインによるプレゼンテーション及び面接を行う場合があります。対面での面接の際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。

8. 勤務地

九州大学伊都キャンパス（福岡市西区元岡 744）

9. 応募の事前登録と提出書類のアップロード方法

- (1) 事前登録：下記の書類提出に関する連絡先に、応募する旨のメールを令和7年2月27日（木）17:00（日本標準時）までに送信してください（メールのタイトルを「九州大学造林学分野准教授応募_応募者氏名」として下さい）。提出書類のアップロード先（九州大学ファイル共有システム Proself）の URL を返信します。
- (2) 提出書類のアップロード方法：返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ&ドロップし、アップロードをクリックすると、提出となります。複数の書類は個々の書

類としてアップロードせずに、必ず zip 形式でまとめてください。提出するファイル名の先頭には応募者氏名を付してください。アップロード後は、提出した旨を事務局宛にメールで連絡して下さい。提出ファイルの受け取りの確認をメールでご連絡します。

- (3) 事前登録締切日：令和7年2月27日（木）17:00（日本標準時）
提出書類アップロード締切日：令和7年3月6日（木）17:00（日本標準時）

10. 書類提出に関する連絡先（事務局）

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門 森林環境科学講座
造林学分野准教授候補者選考委員会事務局：
e-mail：nabeatsu@agr.kyushu-u.ac.jp

11. 応募に関する問い合わせ先：

九州大学造林学分野准教授候補者選考委員会
委員長 安井 秀
e-mail: hyasui@agr.kyushu-u.ac.jp

12. 労働条件について

- (1) 業務内容：九州大学大学院農学研究院における教育・研究
- (2) 雇用期間：期間の定めなし（65歳定年）
- (3) 試用期間：新たに職員として採用した者（期間又は任期を定めて採用した者を除く。）については、採用の日から3ヶ月間を試用期間とする。ただし、国、地方自治体又はこれに準ずる関係機関に職員から引き続き本学の職員となった者については、この期間を短縮、又は設けないことがある。
- (4) 就業場所：九州大学大学院農学研究院（福岡市西区元岡744）
- (5) 就業時間、休憩時間、時間外労働：
事前の同意に基づき、専門業務型裁量労働制を適用し、1日7時間45分働いたものとみなします。
- (6) 休日：土、日、祝日、12月29日～1月3日
- (7) 賃金：年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>
なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。
- (8) 加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
- (9) 募集者の氏名又は名称
九州大学大学院農学研究院

(10) 受動喫煙防止措置の状況：敷地内全面禁煙

13. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法(平成 11 年法律第 78 号)の精神に則り、教員の選考を行います。
- (2) 九州大学では「障害者基本法(昭和 45 年法律第 84 号)」、「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和 35 年法律第 123 号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成 25 年法律第 65 号)」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 九州大学では、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記載願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。
- (5) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページ (<http://ag.kyushu-u.ac.jp>)を参照してください。
- (6) 送付された資料は返却いたしません、選考以外の目的には使用しません。
- (7) 給与等についての規定および労働条件、その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先:

国立大学法人九州大学職員給与規定:

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf>)

国立大学法人九州大学年俸制給与(教育職基本年俸)の適用に関する細則:

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>)

問い合わせ先:九州大学農学部等総務課庶務係 電話: 092-802-4505

December 27, 2024

Associate Professor Position
Faculty of Agriculture, Kyushu University

Outline:

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as a tenured Associate Professor in the Laboratory of Silviculture, Division of Forest Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences, Faculty of Agriculture.

This division integrates various fields, including biology, chemistry, physics, and social sciences. It conducts cutting-edge interdisciplinary research on the sustainable forest resource production and forest conservation under global environmental change, as well as research that contributes to international cooperation and social collaboration.

The Laboratory of Silviculture conducts education and research on the biological responses and multiple functions of forests, environmentally friendly forest growth and production technologies, sustainable forest and forestry management, and conservation of forests, in tropical to cool temperate forests, based on a wide range of perspectives, from molecular to ecological levels.

Candidates are expected to have high expertise in the following areas:

- 1) Education and research on tree physiological responses, particularly photosynthesis.
- 2) Education and research on the response of trees to global climate and environmental change.
- 3) Education and research on the maintenance and management of planted forests, artificial green spaces, and the conservation of forest communities, from the viewpoint of tree physiology.

The selection committee is seeking individuals who have outstanding research achievements in the research areas mentioned above and who can significantly contribute to the realization of the course's future vision by promoting advanced educational research.

1. Number of Positions Offered:

One Associate Professor

2. Institution:

Position affiliation:

Laboratory of Silviculture, Division of Forest Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences, Faculty of Agriculture.

Education:

The appointee will join the teaching staff of the Course of Forest Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences.

3. Date of Appointment:

The successful candidate will take up the post as soon as possible after June 1st, 2025.

4. Qualifications:

- (1) Ph.D. degree.
- (2) An outstanding research record in the above-mentioned fields 1) to 3).
- (3) Ability to work enthusiastically for student education and research guidance as an undergraduate and graduate school teacher.

5. Educational Duties:

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels in Japanese, with some teaching and supervision done in English. Most of the courses are given by multiple professors.

(1) Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences

- Master's Course

(Course of Forest Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences)

Forests and Forestry Sciences, Forest Resource Management, Advanced Tree Physiology, Project research in Forest Sciences, Practice I · II on Forest Environmental Sciences, Teaching Practice in Forest Environmental Sciences, Presentation skill for academic meeting I · II, Advanced Studies in Forest Sciences I · II, and other subjects.

(International Course)

Forests and Forestry Sciences, and other subjects.

- Doctoral Course

(Course of Forest Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences)

Advanced Topics in Forest Sciences, Research Training on Forest Sciences, Teaching Practice, Presentation Skill for Academic Meeting I · II, International Presentation Skill for Academic Meeting, Project Research, Tutorial on Forest Sciences, and other subjects.

(International Course)

Advanced Topics in Forest Science, Research Training on Forest Sciences, Teaching Practice, Presentation Skill for Academic Meeting I · II, International Presentation Skill for Academic

Meeting, Project Research, Tutorial on Forest Sciences, Forest and Forestry Sciences, and other subjects.

(2) Undergraduate School

(Program of Forest Biosciences, Forestry and Forest Products Course, School of Agriculture)

Science English, Laboratory Course of Tree Morphology and Wood Anatomy, Laboratory Course of Forest Measurement, Forest Botany, Plant Metabolic Physiology, Laboratory Course of Forest Botany, Forest Bioscience Laboratory, Seminar in Graduation Thesis, and other subjects.

(International Course)

Forest Product Science I · II, and other subjects.

(Kikan Education)

Kikan-Education Seminar, Interdisciplinary Collaborative Learning of Social Issues, and other subjects.

(3) Others

The ability to conduct class teaching and research guidance in Japanese is essential.

6. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English):

(1) Curriculum vitae (Word & PDF format)

- Please provide the URL of your academic information such as Scopus or researchmap.

(2) List of research achievements (Word & PDF format)

I. Original papers:

- Indicate the author(s), title, journal name, volume, issue, pages or DOI, and year of published. The name of applicant should be underlined, with an asterisk (*) only if the applicant is a corresponding author.
- Include JCR Impact Factor and the number of citations by Google Scholar (indicate the year and month of the survey). For journals that do not have an Impact Factor, just provide the paper information.
- Categorize the original papers into: (i) Peer-reviewed papers, (ii) Non-peer-reviewed papers, and (iii) Others.
- Papers should be listed in order of categories 1), 2), 3) of the scientific fields described above; in case of highly overlapping of the fields, applicant may claim this issue by indicating the corresponding field number on the last line of each article information. When classification is not applicable, the papers are listed in "Other fields".
- List in reverse chronological order of publication (from newest to oldest).

- II. Books:
 - Indicate the author(s), title, publisher, pages, and year of published.
 - III. Review papers and others: provide the same format in the original research paper.
 - IV. Patents and variety registration
 - V. Academic awards
 - VI. List of invited presentations at international and domestic conferences: name of authors, title, conference name, year and month.
 - VII. External competitive research grants: name of the research grant, title, period, total amount of funding, and indication of representative or not.
 - VIII. Educational experiences: title of course subjects, experience in doctoral thesis examination (number of times as supervisor or committee member), etc.
 - IX. Philanthropic activity and social contributions
 - X. Others
- (3) PDF format files of your five most important publications
 - (4) Summary of your research activities and future plans (less than 750 words, PDF format).
 - (5) Summary of your educational experience and aspirations for education in the future (less than 600 words, PDF format). If you do not have the experience, please describe only the aspirations.
 - (6) The names of two referees for your research activities and educational experience, together with their relationship to you, the affiliation and their contact information (E-mail address) of referees. There may be a request to send letters of recommendation later.

7. Interview:

Short-listed candidates may be invited to an interview held at Ito Campus or via a remote conference system. We do not support any expenses incurred, such as travel or accommodation, in the interview.

8. Employment Location:

Ito Campus, Kyushu University (744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395, Japan)

9. How to Pre-register and Upload the Application Documents:

- (1) Pre-registration: Please send an e-mail to the Administration Office* to pre-register by February 27, 2025, at 17:00 (Japan Standard Time: JST) (Please write “Kyushu University Silviculture Associate Prof. Application-your name” in the subject line of the e-mail). The reply e-mail from the Administration Office will include the URL of “Proself (file sharing system of Kyushu University)” for uploading the application documents.
- (2) Uploading application documents: Open the URL link in the reply e-mail, drag and drop the application documents, and click “Upload” to submit the documents to the Administration Office. Upload the electronic files to Proself by the submission deadline. Please do not upload multiple

documents as individual documents, but zip the file before uploading it. Please add the applicant's name to the beginning of the zip file name. After uploading the files, please send an e-mail to the Administration Office. The Administration Office will then send a message confirming the receipt of the submitted files from you.

- (3) Pre-registration Deadline: Complete pre-registration by February 27, 2025, at 17:00 (Japan Standard Time: JST).

Uploading deadline: Complete uploading all application files by March 6, 2025, at 17:00 (Japan Standard Time: JST).

10. Contact for Submission of Documents:

Division of Forest Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences, Faculty of Agriculture, Kyushu University.

Administration Office of the Selection Committee for Associate Professor Candidates of Laboratory of Silviculture

E-mail: nabeatsu@agr.kyushu-u.ac.jp

11. Contact on Recruitment:

Prof. Hideshi Yasui

Head, Selection Committee for Associate Professor Candidates of Laboratory of Silviculture, Kyushu University,

E-mail: hyasui@agr.kyushu-u.ac.jp

12. Conditions of Employment:

- 1) Employment duration:

Associate Professor (tenured): Full-time, with a mandatory retirement age of 65.

- 2) Probationary period:

A three-month probationary period

- 3) Place of employment:

Faculty of Agriculture, Kyushu University Ito campus (744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka, Japan).

- 4) Working hours, break time, overtime

Based on discretionary labor system for professional work, it is regarded that working hours are 7 hours and 45 minutes irrespective of how much time the employee actually spends on his/her work.

- 5) Days off

Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays from December 29– January 3 in addition to an annual leave entitlement.

- 6) Salary and Benefits

Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. The Annual Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following page (in Japanese):

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>
General Affairs Section, Faculty of Agriculture (E-mail: nossyomu2@jimu.kyushu-u.ac.jp)

7) Social Insurance

Employee shall enroll in: Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, Employees' pension insurance.

8) Status of measures to prevent passive smoking: No smoking is permitted on the university premises.

13. Additional Information:

- 1) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).
- 2) Kyushu University deployed the System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse (July 2017 and amended January 2018). For further information, visit the following university website (in Japanese), which links to Kyushu University Guidelines for this system (in English): <https://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&>
- 3) If you have been disciplined in the past for sexual violence, including sexual harassment, against students, please be sure to enter the nature of the disciplinary action and the specific reasons for it in your resume or other documents. False statements may result in cancellation of employment or disciplinary action.
- 4) The submitted materials will not be returned to the applicant. Personal information included in the submitted documents will not be used for purposes other than screening.
- 5) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit our web site (<http://ag.kyushu-u.ac.jp>).